

9/25氷見市・名城大学農学部 連携協議会設立式



農学部と氷見市は連携協定に基づき、企業も参画した産学官の連携協議会を設立しました。

今年度の事業計画は、氷見高校との連携が主で、青色発光ダイオード(LED)の技術を生かした植物栽培や、イノシシ肉を食べやすくする共同研究に取り組みます。また、本学教授と地元農家の皆さんが協力して有機栽培を中心として栽培マニュアル作成にも取り組みます。

本件は、翌日26日の富山新聞、北陸日本新聞、北陸中日新聞に掲載され、氷見市からの注目も集まりました。

今後、産学官で地方創生の推進を図っていきます。